

岩瀬 龍太 (クラリネット) IWASE Ryuta, Clarinet

桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学オーケストラアカデミーを修了したのち渡欧、ベルギーのアントワープ王立音楽院とモンス王立音楽院に学ぶ。これまでにウィーンモデルン現代音楽祭、ISCM World New Music Days 2013、Il Bienal Musical Hoje 現代音楽祭 (ブラジル)、Oaar Wurm 現代音楽祭 (ベルリン)、Sluchalnia 現代音楽祭 (ポーランド)、リンツ現代音楽祭 (オーストリア)、ハニャン現代音楽祭 (ソウル)、Musica Polonica Nova 現代音楽祭 (ポーランド) 等、数々の音楽祭に招聘されるほか、ウィーン楽友協会、ウィーンコンチェルトハウス、在オーストリア日本大使公邸、在日本オーストリア大使公邸、在ウズベキスタン日本大使公邸において演奏。数々のプロジェクトに招聘され、Peter Ablinger や Bernhard Lang の新作をはじめ、国内外で多くの新曲を初演する。また、2019 年には新作を含むバスクラリネット独奏曲のみによるリサイタルを行うなど、クラリネットのための作品を現代の作曲家へ委嘱・初演し、新たなレパートリーの開拓に意欲的に取り組んでいる。東京芸術劇場主催公演においてダンサーの勅使川原三郎氏、佐東利穂子氏、ソプラノ歌手のマリアンヌ・プスールとシェーンベルクの《月に憑かれたピエロ》を共演するなど、他ジャンルのアーティストとの活動も積極的に行なっている。第11回ピエトロ・アルジェント国際室内楽コンクール (イタリア) 第1位、第4回マルコ・フィオリンド国際室内楽コンクール (イタリア) 第3位、第5回パドヴァ国際室内楽コンクール (イタリア) 第3位、夏期国際音楽アカデミー (ウィーン) においてバルトーク賞を受賞。